

# 阿波市議会だより

## 第43号

年4回発行  
【平成29年6月1日】

発行/阿波市議会 編集/議会広報特別委員会  
〒771-1695 徳島県阿波市市場町切幡字古田 201 番地 1  
TEL. 0883-36-8750 FAX. 0883-36-8764  
ホームページアドレス <http://www.city.awa.lg.jp/gikai/>

### 平成29年第1回 阿波市議会定例会の概要

第1回定例会は、2月21日から3月15日までの23日間の会期で開かれました。開会日には野崎市長から、IP音声告知サービス設備構築工事、阿波市消費生活センターの設置、病児・病後児保育施設の増設、郵便局との地域における協力に関する協定の調印、阿波市地域公共交通活性化協議会等についての行政報告がありました。

また、平成28年度一般会計補正予算、平成29年度阿波市一般会計予算、条例の一部改正などの議案について概要と提案理由の説明がありました。

代表・一般質問は3月2日、3日の2日間にわたり行われ、9人が市政全般について理事者の考えを問ひ、平成29年度予算及び子育て支援、教育・福祉・建設関係、財政等について議論しました。

7日に総務、8日に文教厚生、9日に産業建設の各常任委員会を開催し、付託された議案の審査を行いました。

閉会日には、委員長による各常任委員会の審査報告があり、市長提出議案をいずれも可決しました。また、追加議案として、人事案件1件が提出され適任としました。

### 代表質問

三浦 三二 議員  
(阿波みどり)



野崎市政2期8年を振り返っての感想は。

阿波市のまちづくりに向けて「あすに向かって人の花咲くやすらぎ空間・阿波市」というコンセプトのもと、阿波市の将来を担う人材の育成、子育てに優しいまちづくり、また基幹産業である農業振興などの取り組みから市民の力、地域力が阿波市の底力・財産であると感じました。こうした取り組みにご理解いただいた市民の皆様、議会の皆様、職員に心より感謝申し上げます。

県道香美吉野線について、阿波中央橋北詰から西へ760mは整備されているが、この区間から西への拡幅計画について。

東部県土整備局吉野川庁舎に確認したところ、現時点で整備計画はないが、今後通行に支障となる区間において緊急性の

らに学校復帰ができるよう適応指導教室を設置して対応している。

不登校等で小中学校における就学の機会を提供されなかった人のために夜間中学を設置しては。

県は昨年度から夜間学級協議会を立ち上げている。本市の夜間中学設置は、国県の動向と今後の調査研究を参考にし、他の自治体と十分連携をとり進めていく。

所得の少ない新婚世帯に結婚祝い金の支給と家賃補助事業を実施しては。

全国的にも人口規模が小さく婚姻数の少ない自治体を実施している。本市は26年度137件、27年度128件の婚姻があり、予算的に難しいと考える。家賃補助については、現在石井町、吉野川市、美馬市が実施している。本市も今後十分調査研究していきたい。

コンビニで住民票・印鑑証明書・各納税証明書・戸籍証明書等が取得できるようにしては。

本年7月からマイナンバーが開始予定になっている。開始後のカード申請数など十分照らし合わせながら他市町村の動向も注視し十分検討していく。

阿波市の交通安全対策について、前阿波市役所前の阿波町大久保谷橋の東側交差点の交通事故が多く、その事故解消についてお伺いしたい。

交通安全対策においては、交通安全対策特別交付金を活用し、車道外側線の整備、ガードレール及び転落防止柵等の設置、見通しの悪い交差点への道路反射鏡の設置など、毎年整備箇所を計画を立てて通行の安全確保を図っている。この交差点は以前からたびたび交通事故が発生しており、市内においても危険な交差点の一つである。現時点の対策として市道伊沢市川添線南側について、道路横断勾配を変更することで西方向の見通し改善、交差点があることを強調するカラー舗装の実施等、警察と協議しながら最善策の検討を行っている。



藤川 豊治 議員  
(無所属)

阿波市の公共交通ネットワークについて、少子・高齢化社会が進み、免許証を返納した人が買い物にも行けない現実がある。市民の足としてコミュニティバスを運行しては。

平成29年度において、阿波市地域公共交通網形成計画を策定することにしており、阿波市地域公共交通活性化協議会において免許証返納問題についても検討していきたい。

阿波市の交通安全対策について、前阿波市役所前の阿波町大久保谷橋の東側交差点の交通事故が多く、その事故解消についてお伺いしたい。

交通安全対策においては、交通安全対策特別交付金を活用し、車道外側線の整備、ガードレール及び転落防止柵等の設置、見通しの悪い交差点への道路反射鏡の設置など、毎年整備箇所を計画を立てて通行の安全確保を図っている。この交差点は以前からたびたび交通事故が発生しており、市内においても危険な交差点の一つである。現時点の対策として市道伊沢市川添線南側について、道路横断勾配を変更することで西方向の見通し改善、交差点があることを強調するカラー舗装の実施等、警察と協議しながら最善策の検討を行っている。

### 榎原 伸 議員 (阿波清風会)



第2次阿波市総合計画では33年度までに全て認定こども園にするとうたっているが、もっとスピード感を持って取り組むべき。その運営方法(公営・民営)の基本的な考えは。

平成29年度早々には優先順位、具体的なスケジュールを決定し、整備計画を具体化したい。公営・民営の基本的な考えについては、民間活力の導入という考え、観点から旧町ごとにか所は公営、他は民営で行なう事で保護者の選択肢が広がり、多様な保護者ニーズに応える事が出来るかと考えている。

地域医療、地域医療構想は十分検討されているか。

徳島県が平成28年度に策定した将来あるべき医療供給体制を実現する為の施策を基本に健康推進課、介護保険課が協働し、阿波市医師会とも連携を図り、健康寿命を延ばす支援を行っている。在宅医療の充実についても地域包括ケアシステムを構築し、一昨年より在宅医療相談窓口を阿波市医師会に設置している。医療従事者の確保・養成は難しい状況である。

食物アレルギー対応の指針、マニュアルは策定されているか。

阿波市学校給食センターでは、文科省の食物アレルギー対応指針、及び(財)日本学校保健会の学校アレルギー疾患に対する取り組みガイドラインに基づき対応を行っている。平成28年度ではこども園、幼稚園で13名、小学校40名、中学校13名、合計66名から食物アレルギー対応について申請があった。

### 吉田 稔 議員 (阿波清風会)



公共交通安全や事業費等を精査する協議会を発足させた。21名で構成し29年度中の計画策定に向け進めている。本市に適した地域公共交通体系を構築したいと考えている。

本年度のやすらぎ空間整備事業において、白鳥荘の解体に向けて進んで行く事でしょうか、解体後の考えはどの様にされるのか。

跡地の上への構築物は避け、自然空間を利用した遊歩道や子ども達の遊び場、トイレ等を集約し、家族連れあるいは友達と訪れやすい場の提供に努めたい。

「住んで良かった、住み続けたいまち阿波市」、「子育てするなら阿波市で」というキャッチコピーは今回の予算にどう反映されたか。

若者が楽しく夢を持って暮らせ、高齢者が生きがいを感じる取り組みを考えたい。又、保護者が就労している子供が病気の際、一時的に保育を実施する事で子育てと就労の両立を支援する。

住宅行政について、指定管理に向けての議論も必要な時期では。

入居者等に混乱が生じる可能性もあり、他市町村を見て調査研究したい。

地方創生、一億総活躍社会の実現の為、各部署はどのような施策を予定されているのか。

専属の移住相談員を配置し、新しい人の流れづくりを支援。まちづくりのリーダーを養成するリーダー育成塾の開催。

出産祝い金事業の継続。病児・病後児保育施設を本市西部につづき東部地域にも開設。不妊、不育治療に係る経費、中学校終了までの医療費助成。

農産物のブランド化、6次産業化、販路開拓の支援と、農業所得の向上を目指した第2次となる阿波市農業振興計画の策定。消費生活センターを開設し消費者相談及び市民への情報提供。

住宅環境の向上、定住や転入促進のためのリフォーム事業。老朽危険空き家除去支援事業の実施。

### 香西 和好 議員 (公明党)



英語教育について、幼児期からの英語活動の実施。学力向上推進講師派遣事業の改善。授業時間数の確保のため、長期休業日の短縮。

市長は2期8年の任期を終えられるが、今後の市政に期待する事は。

職員に対しては、常日ごろから市民福祉や本市発展に役立つ人になってもらいたい、机上で考えるだけでなく現地・現場の中から知恵を絞ってもらいたいと言ってきた。部局間、あるいは市民や団体との連携をしっかり取りながら、一石二鳥、三鳥の効果も上げていただきたい。

### 一般質問



松村 幸治 議員  
(阿波清風会)

阿波市社会福祉協議会の活用について、地域福祉を支えている重要な団体である阿波市社会福祉協議会の運営にもっと手を差し伸べられる具体的な方策、事業はないのか。

近年全国的に振り込め詐欺や架空請求、また商品トラブルといった市民生活に身近な消費生活をめぐる問題が発生している。こうしたトラブルが生じた場合の消費者サイドに立った継続的な相談支援などの役割を担う消費生活センターを地域に設ける必要性が高まっており、来年度早期に設置する消費生活センターの運営について、地域の実情をよく理解し相談等に関するノウハウや関係機関とのネットワークを有する阿波市社会福祉協議会に業務の一部を委託したいと考えている。

本市の不登校児童対策は。学校では健康観察や保健指導・生徒指導の充実に努め、さ



笠井 一司 議員  
(志政クラブ)



**問** 地元で聞く要望のほとんどが、道路の維持整備についてである。現実に、ほとんどの道路で舗装は大変傷んでおり、中には危険なところも見受けられる。道路の老朽度合いは把握しているのか。また、早期にかつ計画的に更新していくべきだ。

**答** 道路舗装の老朽度を把握した詳細データはなく、道路の維持修繕については、個々に対応している。今後は、年度ごとの実施調書を作成し、適正な修繕計画により維持管理に努めたい。

**問** 「農業振興基金条例」の制定が提案されているが、農業振興基金を設置する目的や内容、活用の計画を伺いたい。

**答** 本市は自主財源に乏しく、将来的には、厳しい財政運営が強いられる。今後の農業振興を図る上で一般財源を確保するため基金条例を制定する。国や県事業の市負担分として、あるいは特色ある本市の単独事業に活用したい。



詳しくは、阿波市ホームページに掲載しています。

木村 松雄 議員  
(志政クラブ)



**問** 本市におけるまちの活性化と財政健全化について、今後合併に係る財政支援も減収していく、市民ニーズに的確に対応していくためには市としてどのように捉えているか。

**答** 「第2次阿波市総合計画」と「阿波市総合戦略」を4月より稼働させ現在の市政運営を検証し、人口減少の抑制を最重要課題と位置づけ、若い世代に定住先として選ばれるために子育て・教育に関する施策の更なる充実を図る。現在の基金残高、約137億円を5年後にも維持できるように、地方債残高においても現在の232億円を3年後には200億円を下回るよう想定している。公債費は平成30年度の約27億円をピークに減少していく。このような財政計画をしている限られた財源の中で事業の選択で財政健全化に努めたい。

**問** 観光行政について、県・周辺自治体との連携等PRはどのようにしているか。

**答** 徳島県観光ガイドマップに本市の観光地の掲載をして頂いている。徳島県東部地域体験観光、市町村連絡協議会とも連携し広域的な観光資源の周知に努めたい。阿波・吉野川市観光対策協議会を立ち上げPRに取り組んでいる。

**問** 市内ごみ収集について

**答** ごみ収集は自治会、市民の皆様のご協力で円滑な処理がされている。ごみステーションは管理する自治会等でルールが決まられている。自治会未加入の世帯には丁寧な説明をしていき

## 平成29年第1回阿波市議会定例会 議案番号及び議決結果一覧表 (2月21日～3月15日)

議案番号	議案名	議決結果	議案番号	議案名	議決結果
議案第1号	平成28年度阿波市一般会計補正予算(第6号)について	原案可決	議案第20号	阿波市介護保険条例の一部改正について	原案可決
議案第2号	平成28年度阿波市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	原案可決	議案第21号	阿波市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決
議案第3号	平成28年度阿波市介護保険特別会計補正予算(第3号)について	原案可決	議案第22号	阿波市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決
議案第4号	平成29年度阿波市一般会計予算について	原案可決	議案第23号	阿波市農業振興審議会条例の制定について	原案可決
議案第5号	平成29年度阿波市御所財産区特別会計予算について	原案可決	議案第24号	阿波市農村環境改善センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第6号	平成29年度阿波市国民健康保険特別会計予算について	原案可決	議案第25号	阿波市金清自然環境活用センターの設置及び管理に関する条例の廃止について	原案可決
議案第7号	平成29年度阿波市後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決	議案第26号	阿波市商工観光審議会条例の全部改正について	原案可決
議案第8号	平成29年度阿波市農業集落排水事業特別会計予算について	原案可決	議案第27号	消費生活センターの組織及び運営等に関する条例の制定について	原案可決
議案第9号	平成29年度阿波市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について	原案可決	議案第28号	阿波市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の制定について	原案可決
議案第10号	平成29年度阿波市介護保険特別会計予算について	原案可決	議案第29号	第2次阿波市総合計画基本構想について	原案可決
議案第11号	平成29年度阿波市伊沢谷簡易水道事業特別会計予算について	原案可決	議案第30号	阿波市道路線の認定について	原案可決
議案第12号	平成29年度阿波市水道事業会計予算について	原案可決	議案第31号	阿波市道路線の変更について	原案可決
議案第13号	個人情報の保護に関する法律及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理について	原案可決	議案第32号	阿波市道路線の廃止について	原案可決
議案第14号	阿波市農業振興基金条例の制定について	原案可決	報告第1号	債権の放棄について	—
議案第15号	阿波市職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決	諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任
議案第16号	阿波市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	原案可決			
議案第17号	阿波市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	原案可決			
議案第18号	阿波市税条例の一部改正について	原案可決			
議案第19号	阿波市特別会計条例の一部改正について	原案可決			

## 議会を傍聴してみませんか

議会の本会議は公開していますので、どなたでも傍聴することができます。事前の予約はいりません。傍聴を希望される方は、当日、市役所本庁3階にお越しください。37席の傍聴席と、車いすのまま傍聴していただけるスペースがあります。

傍聴席入口で「阿波市議会傍聴人名簿」に氏名、住所を記入後、ご入場ください。

どうぞお気軽にお越しください。



今議会は、野崎前市長にとっては最後の議会となり、八年間の市政の総括を問う質問が多く見受けられました。

また、今議会から、市役所一階ロビーのモニターで、本会議の状況の中継しております。丁度確定申告のときでもありましたので、御覧いただいた方も多かったのではないのでしょうか。時間があれば議場へ足を運んで、傍聴いただければと思います。今後とも、開かれた議会になるよう努めて参りたいと思います。

(笠井 一司)

議会、たより  
編集雑感

## 活動状況報告

### ●委員会等の開催状況(3月～5月)

- 平成29年3月2日 第1回阿波市議会定例会本会議 (代表質問、一般質問)
- 3日 “ (一般質問)
- 7日 総務常任委員会
- 8日 文教厚生常任委員会
- 9日 産業建設常任委員会
- 15日 第1回阿波市議会定例会本会議(閉会) 全員協議会
- 5月15日 議会運営委員会 全員協議会
- 17日 議会広報特別委員会
- 19日 第1回阿波市議会臨時会本会議
- 29日 議会運営委員会

平成29年第2回定例会は6月5日(月)開会の予定です。詳しい日程は、議会事務局(0883-36-8750)までお問い合わせください。